

あまいせ便り

天草地域医療センター広報誌



◆◆ 基本理念 ◆◆

- 一、私たちは「地域医療支援病院」として、医師会会員ならびに各医療機関との医療連携をもとに、高い医療レベルを堅持、地域医療の向上に貢献します
 - 二、私たちは患者の立場を尊重し、その信頼と期待に応え、誠実に「心ある医療」を心がけます
 - 三、私たちは、変革する医療情勢に対処しながら、地域住民の福祉・保健医療サービスの確立に努め、医療センター内外に積極的に活動します
 - 四、私たちは、職員としての「誇りと責任」を自覚し、つねに自己研鑽を重ね、互いに協力して、医療センターの発展に努めます
- 医の心**
- 患者さんの悩み、苦しみ、痛みに共感する心
 - 患者さんに慰めの手、いたわりの手が自然に出る心
 - 患者さんのために尽くす心
 - 患者さんに真実を伝えて納得同意を得るように努める心

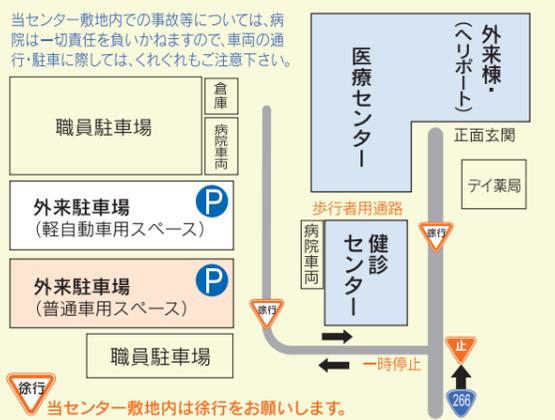
外来診療一覧表	診療科目	月 火 水 木 金					受付時間
		月	火	水	木	金	
一般外来	脳神経外科	坪田・斎藤			坪田・斎藤		7:30~11:30 ※急患については24時間対応
	外科		吉仲・高田・坂田		原田	原田・吉仲・高田	
	整形外科	大江・堀内		堀内・石松・富野		大江・山田	
	循環器科	永吉		永吉・西原		永吉・西原	
	消化器内科			坂井 ^(※1 馬見塚小泉)	河野		
	代謝内科	守田	守田	宮川	宮川	(再診のみ)	
	放射線科		担当医				
	泌尿器科	陣内	山中		野尻		
	呼吸器内科 ^{*3}		担当医(熊本大学病院)			担当医(済生会熊本)	
総合診療科	谷口	(再診のみ)	松本	鶴田	(再診のみ)		
小児科外来	小児科 ^{*2}	高橋 徳永	野中 高橋	徳永 野中	野中 徳永	高橋 徳永	8:00~11:30 13:45~16:00 ※急患については24時間対応
特殊外来 ^{*4}	神経内科	月 4 回 土曜日					予約制
	リウマチ膠原病科	月2~3回 土曜日・第4月曜日					
	消化器内科	月 2 回 土曜日					

*1 消化器内科の水曜日は隔週交代での診察となります
*2 小児科は上段が午前担当医、下段が午後担当医の診察対応の表記となります
*3 呼吸器内科は非常勤で原則、午前中の受付・診察となります
*4 月・土曜日の特殊外来については、予約制となりますので、電話にて予約をお願いします

当センターへのご案内図



天草地域医療センター敷地内配置図



一般社団法人 天草都市医師会立
天草地域医療センター
院長 吉仲 一郎
〒863-0046 熊本県天草市亀場町食場854番地1
TEL 0969-24-4111 (代表)
FAX 0969-23-4086 URL <http://www.amed.jp>



P1：APS療法について(整形外科)
P2：健康レシピ、編集後記

整形外科 ひざ痛に対する再生医療 APS療法についてご紹介します

天草地域医療センター 整形外科
山田 正寿

当院で導入している変形性膝関節症に対する再生医療：APS療法 (autologous protein solution、PRP療法の一つ) についてご紹介いたします。

日々の診療でひざ痛でお困りの患者さんを多くみられることと思います。その多くは変形性膝関節症によるもので、国内で約800万人の有症状者がいるという厚生労働省のデータがあります。

変形性膝関節症は関節軟骨の老化が主な原因として起こり、病期 (重症度)、症状、年齢により治療法が選択されます。おおまかに分けると、鎮痛剤の内服・外用、関節内注射、運動療法、物理療法などのリハビリを含む保存的治療と、関節鏡下手術、骨切り術、人工関節置換術を含む手術治療に大別されます。

病期初期には通常保存的治療が行われますが治療効果が十分に得られない症例もみられます。進行期には関節鏡や骨切り術などの手術が行われることもあります。治療効果が不安定であり適応とならない場合も多くあります。進行期～末期では人工膝関節置換術が適応となりますが、人工膝関節には耐用年数があり、一般的な適応年齢は60代以降とされています。

このように従来の治療では十分な効果が得られず、痛みを抱えたまま生活している患者さんが多くいらっしゃるのが実情かと思われま

す。APS療法はこのような患者さんに対する治療法の選択肢の一つになると考えています。以下、APS療法について概要を説明いたします。

自己血を遠心分離して抽出される多血小板血漿=Platelet Rich Plasma (PRP) を筋・腱・靭帯の損傷部位に注入して修復を促すPRP療法はスポーツ医学の分野で有名です。PRPからさらに抗炎症性サイトカイン、成長因子を濃縮させたものがAPSであり、関節腔内注射により関節内の炎症による痛み、軟骨破壊を抑制する効果が期待されます。

国内では2018年8月に販売開始、再生医療法に基づき厚生労働省の認可が必要であり、国内235施設、熊本県内では3施設で導入されています。

有効率は病期によって異なりますが、総合すると約70%、KL分類2期 (初期から進行期に相当) に限定したものでは有効率83.3% (国内のクリニック) という報告もあります。効果発現まで2週から2か月かかり、効果持続時間は最長3年のデータがあります。

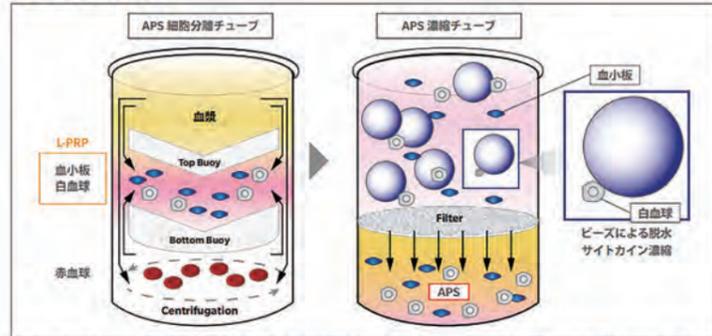
APS療法実施の手順ですが、まず問診、採血、MRIで適応、除外基準を評価します。適応ありと判断した場合は、後日外来で静脈血55mlを採血、それを遠心分離、濃縮加工したAPSを関節腔内に注入します。

実施後は1, 3, 6か月後に採血、レントゲン、MRIでフォローを行います。

低侵襲で有効性が期待できる治療法ですが、日本では保険適用となっておらず、価格が高価であることが問題点としてあります。当院では1回25万円 (フォローアップの検査、診察費用込み) でおこなっております。

ひざ痛で困っているが、手術はできれば避けたい、受けにくい状況だという患者様がおられましたら、ご相談だけでもお受けしますのでぜひご紹介ください。

【APSの抽出過程】



APS細胞分離チューブで抽出したAPS細胞溶液 (L-PRP) 6mlをAPS濃縮チューブで遠心・脱水・フィルター濾過し、抗炎症性サイトカイン・成長因子・白血球の濃度を上昇させます。



APSの抽出過程 (Zimmer BIOMET社パンフレットより)

健康レシピ

鮭のねぎみそマヨ焼き

- 材料 (4人分)
- ① 鮭 4切
 - ① 塩 少々
 - ① 料理酒 小さじ1
 - ② みそ 小さじ2
 - ② マヨネーズ 大さじ3
 - ② 小ねぎ 2本



- 【作り方】
- ① 鮭に塩と料理酒をふる。
 - ② 別の容器にみそ、マヨネーズ、小口切りにした小ねぎをいれて、よく混ぜる。
 - ③ ①の鮭の水分をキッチンペーパーでふき取り、②の調味料を絡める。
 - ④ フライパンにクッキングシートを敷く。③の鮭を並べ、ふたをして弱火で7分、裏返して5分焼く。

【一口メモ】 ねぎ味噌にマヨネーズを加えることで、魚嫌いの方にも食べやすくなります。また、お弁当のおかずにもピッタリで、鶏肉や豚肉でもおいしく作れます。

鮭にはビタミン類やアスタキサンチン、DHAやEPA (n-3系脂肪酸) などの栄養素が豊富に含まれています。アスタキサンチンは抗酸化作用に優れており、老化防止や疲労回復に効果的です。また、DHA、EPAの効果は、記憶力の向上がよく知られていますが、他にも中性脂肪や悪玉コレステロールを減らすといわれており、生活習慣病の予防にも効果が期待できます。毎日の食事にぜひ鮭を取り入れてみてはいかがでしょうか。

栄養管理部 脇山由佳利

編集後記

暦の上では秋とはいえ、まだまだ暑い日が続いております。この暑さのせいで年々「夏」が長く「秋」が短く感じるようになりました。そんな暑い中、施設敷地内の環境美化作業と職員の美意識向上を目的とした「天草地域医療センタークリーン大作戦」が8月6日 (火曜日) 総勢184名の職員により行われました。当日は各部署に作業区画が割り当てられ、除草作業、コケ・落ち葉・ゴミの清掃等を参加職員一丸となり頑張りました。私も自前の作業着に着替え、慣れない鎌を持ち大量の雑草に苦戦しながら作業を行いました。参加した職員の皆様、そして、今回この美化作業の企画・準備に尽力していただいた設備・車両部・総務の皆様、本当にお疲れ様でした。 文責：新聞広報委員 清田 千草

